

## 〔平成28年度 伊勢市水道事業会計決算の概要〕

本年度の水道事業は、給水の安定及び有収率の向上を図り、効率的な維持管理を行うため、老朽化した施設及び配水本管の更新工事のほか、配水本管の未整備地区への布設工事、下水道工事などに伴う配水本管布設替工事等を実施するとともに、管路等の耐震化を行いました。

### 1. 経営成績 (単位：千円)

収益的収入	2,705,312
収益的支出	2,223,642
当年度純利益	481,670
その他未処分利益剰余金変動額	488,883
当年度未処分利益剰余金	970,553

※ 議会の議決により、当年度未処分利益剰余金のうち、その他未処分利益剰余金変動額分は資本金に組み入れ、当年度純利益分は資本的支出の財源として減債積立金に24,000千円、建設改良積立金に457,670千円を積立しました。

### 2. 財政状態 (単位：千円)

区 分	金 額	区 分	金 額
資 産	25,675,241	負 債	11,033,618
固定資産	22,714,461	固定負債	5,163,989
流動資産	2,960,780	流動負債	627,801
		繰延収益	5,241,828
		資 本	14,641,623
		資 本 金	13,647,941
		剰 余 金	993,682
		資本剰余金	23,129
		利益剰余金	970,553
合 計	25,675,241	合 計	25,675,241

### 3. 業務量の概要

項 目		平成 28 年度	平成 27 年度	比 較	
				増・(△)減	比 率
上水道	給水戸数 戸	56,173	56,033	140	100.2%
	給水人口 人	127,455	128,512	△1,057	99.2%
	配水量 A m <sup>3</sup> /年	16,525,867	16,435,786	90,081	100.5%
	有収水量 B m <sup>3</sup> /年	14,801,269	14,803,516	△2,247	100.0%
	有収率 B/A %	89.6	90.1	△0.5	—
簡易水道	給水戸数 戸	56	56	0	100.0%
	給水人口 人	86	92	△6	93.5%
	配水量 C m <sup>3</sup> /年	12,721	12,040	681	105.7%
	有収水量 D m <sup>3</sup> /年	7,070	7,281	△211	97.1%
	有収率 D/C %	55.6	60.5	△4.9	—
計	給水戸数 戸	56,229	56,089	140	100.2%
	給水人口 人	127,541	128,604	△1,063	99.2%
	配水量 E m <sup>3</sup> /年	16,538,588	16,447,826	90,762	100.6%
	有収水量 F m <sup>3</sup> /年	14,808,339	14,810,797	△2,458	100.0%
	有収率 F/E %	89.5	90.0	△0.5	—

### 4. 水道事業基本計画目標値の結果

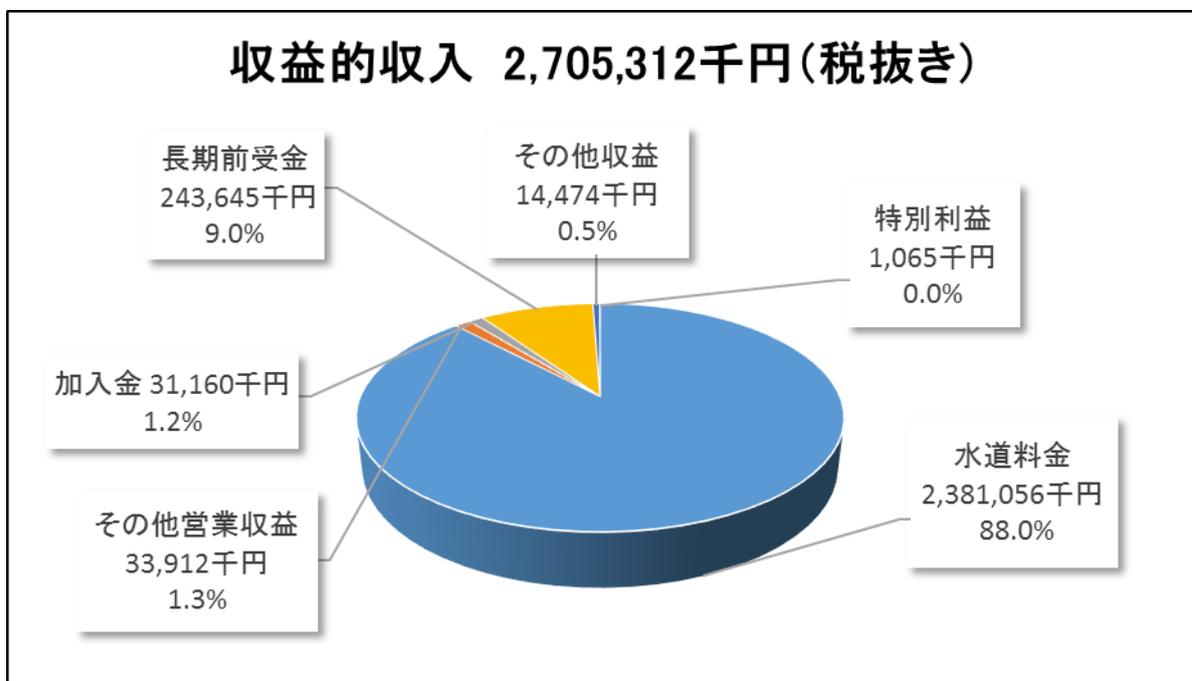
指 標 名	H28 実績	H27 実績	比 較		H30 目標	望ましい 方向
			増・(△)減	比 率		
水質検査箇所密度 箇所/100k m <sup>2</sup>	9.2	9.2	0	100.0%	12.0	↑
塩素臭から見たおいしい水達成率 %	67.5	87.5	△20.0	—	持続	↑
配水池耐震施設率 %	88.4	80.9	7.5	—	87.0	↑
管路の耐震化率 %	15.8	13.8	2.0	—	16.5	↑
管路の更新率 %	1.03	1.16	△0.13	—	2.00	↑
車載用の給水タンク保有度 m <sup>3</sup> /1000人	0.143	0.127	0.016	112.6%	0.098	↑
有収率 %	89.5	90.0	△0.5	—	88.5	↑
配水量 1 m <sup>3</sup> 当たり電力消費量 kwh/m <sup>3</sup>	0.33	0.33	0	100.0%	0.27	↓

## [水道事業の収支]

### 1. 収益的収支

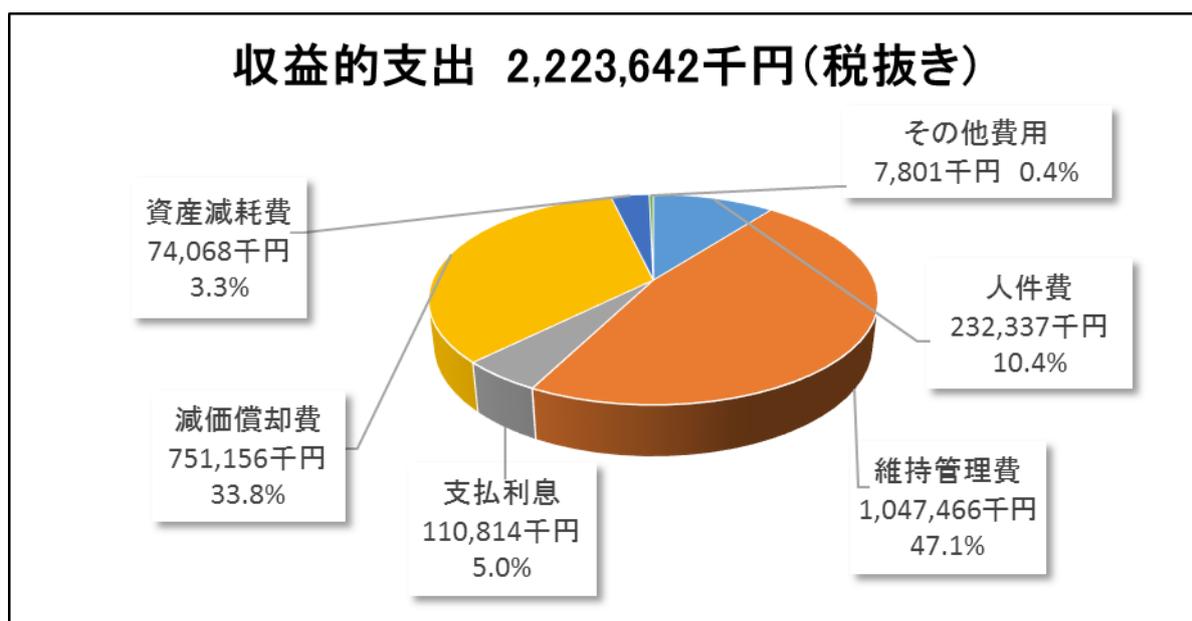
#### ① 収益的収入

原水の取水や配水に係る施設の維持管理費等水道事業の経営に必要な経費（収益的支出）の財源。利用者に負担いただく水道料金、加入金等で構成しています。



#### ② 収益的支出

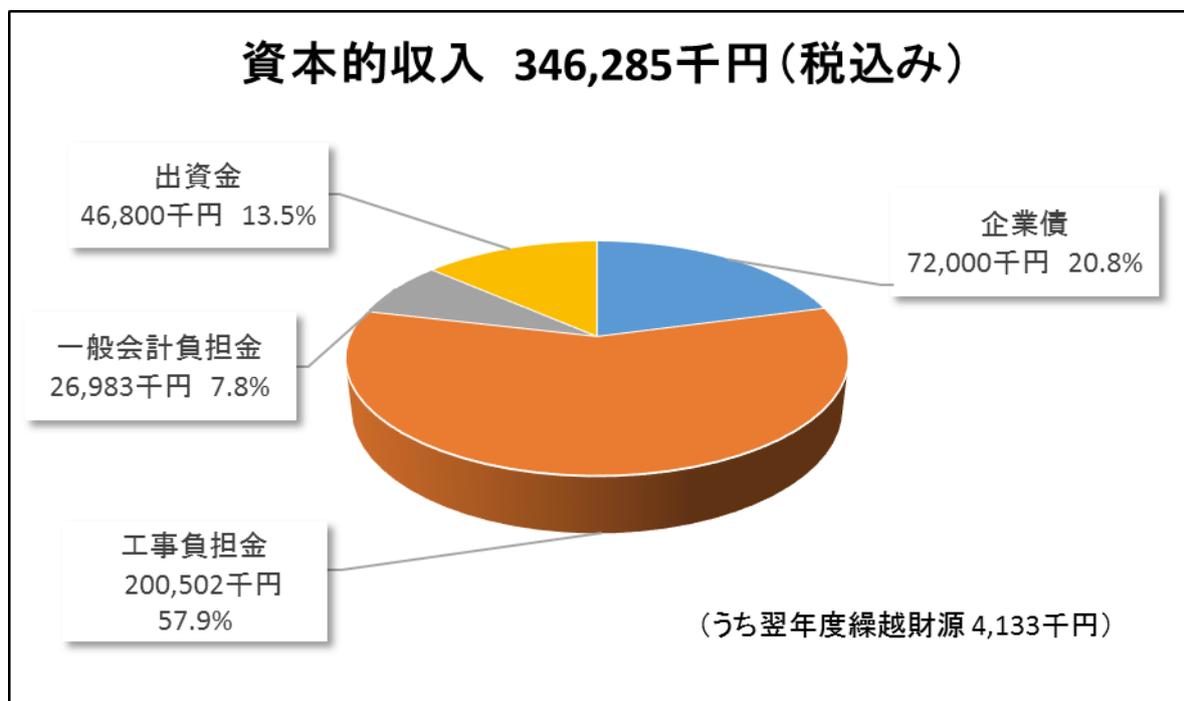
水道料金、加入金等（収益的収入）を財源として、水道事業を経営していくために必要な維持的経費。原水の取水や配水に係る施設の維持管理費、人件費、施設の建設等に要した借入金の支払利息、減価償却費等で構成しています。



## 2. 資本的収支

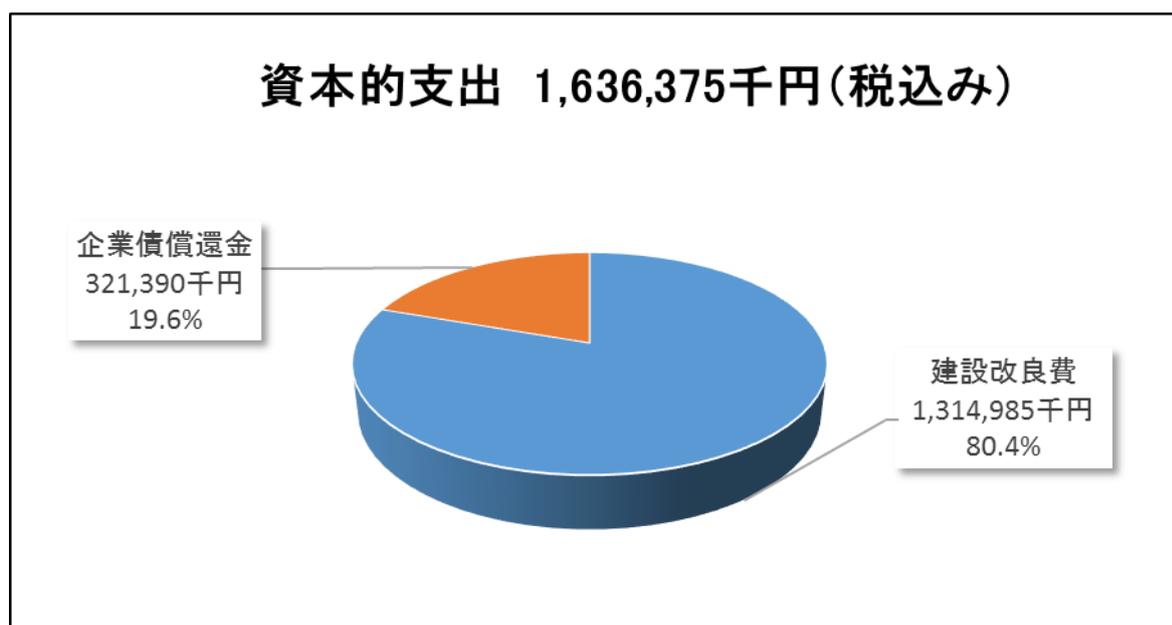
### ① 資本的収入

施設の建設改良及び建設改良にかかる企業債償還金(資本的支出)の財源。企業債、工事負担金、一般会計負担金及び出資金(一般会計)等で構成しています。



### ② 資本的支出

企業債や工事負担金等(資本的収入)を財源として、将来の経営活動に備えて行う施設・設備の建設改良や企業債の償還等にかかる事業費。建設改良費、企業債償還金(借入金の返済)で構成しています。



※資本的収入額(翌年度繰越財源 4,133 千円を除く。)が資本的支出額に不足する額 1,294,223 千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 74,588 千円、減債積立金 24,000 千円、建設改良積立金 464,883 千円、過年度分損益勘定留保資金 730,752 千円で補填しました。